

# うみなり



令和3年度 六ヶ所村立第一中学校 学校だより

令和4年2月25日(金)発行 第25号 文責 藤川 俊彦



全校座禅会を実施! ~背筋を伸ばし、腰を立てます!!~

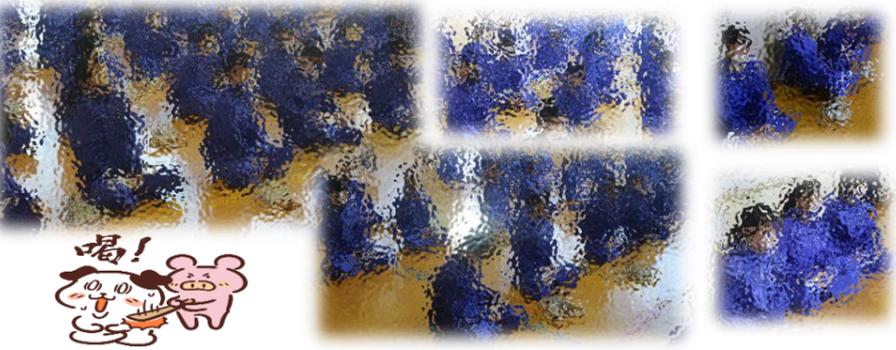


2月1日(火)の全校朝会で、全校座禅会を行いました。11月の2学年修学旅行で松島にある瑞巖寺(臨済宗妙心寺派)で座禅体験してきたこともあり、2年生の皆さんには座禅指導をお手伝いしてもらいました。

足の組み方である結跏趺坐(けっかふざ)と半跏趺坐(はんかふざ)及び姿勢と呼吸法、目の開き方(半眼の眼差し)、手の組み方を教授し、いざ実践です。足組に難儀したものの最後は、ほぼほぼ全員が座禅を組み、静寂の中で自分の心を「無」にしようとしてきました。

最後に姿勢を整える(背筋・腰を立てる)大切さをお話しました。勉強も健康もスポーツも「姿勢を整える」ことで集中力が高まり、身体の体幹や内臓が強くなり、成績や記録(技能)がグングン伸びていきます。

普段の生活で「姿勢を整える」ことを少しでも意識して過ごし、積み重ねることで自然と習慣化し、無意識のうちに「姿勢が正しく」なっていけば、自分の「目標」や「志(こころざし)」にきっと近づくはずです。



後期生徒総会及び新旧引継ぎ式を実施!



2月4日(金)の6校時に後期生徒総会が行われました。会は開会宣言、生徒会長あいさつの後、令和3年度の活動反省と来年度に向けた課題を委員会の委員長や部活動の部長が発表し、決算報告・質疑応答と続きました。質疑応答では活発な意見が交わされ、来年度に向けての課題も見えたようです。最後に引継ぎ式が行われ、執行部(写真①)と専門委員長(②)の旧役員から新役員へ各種書類のファイルが引き継がれました。なお、2月8日(火)から新執行部と専門委員長で生徒朝会を企画・運営しています。

令和3年度生徒会役員

【執行部】

- 会長: 内田 心温
- 副会長: 須崎 魁
- 村畑 京香
- 執行委員: 中田 愛聖
- 松尾 怜
- 山田 莉穂

【専門委員長】

- 生活環境: 野沢 柚
- 放送: 小泉 慎之介
- 給食: 新妻 彩音
- 保健: 岩谷 玲男
- 図書: 高田 智絵里
- 学校記録: 太田 光洋

【部活動】

- 野球: 中嶋 拳星
- バスケット: 米田 美涼
- 陸上競技: 中田 愛聖
- 総合文化: 新妻 彩音

【学級室長】

- 1年: 中嶋 星馬
- 2年: 相内 碧音
- 3年: 佐藤 駿太郎

令和4年度生徒会役員

【執行部】

- 会長: 山田 莉穂
- 副会長: 村畑 京香
- 本間 万梨花
- 執行委員: 高橋 のの花
- 館 太陽
- 松尾 優輝

【専門委員長】(仮)

- 生活環境: 大竹 歩実
- 放送: 萩生 咲絢
- 給食: 金濱 璃音
- 保健: 小笠原 杏奈
- 図書: 高橋 史江
- 学校記録: 種市 秋悟

【部活動】

- 野球: 中嶋 星馬
- バスケット: 新山 涼
- 陸上競技: 松尾 優輝
- 総合文化: 岡田 倫



行事予定

- 3月 1日(火) 全校朝会(ジャージ登校の日)、学校評議員会議(授業巡回)
- 3月 7日(月) 生徒朝会(ジャージ登校の日)
- 3月 8日(火) 県立高校入試日、1・2年実力テスト
- 3月11日(金) 卒業式予行
- 3月12日(土) 卒業証書授与式
- 3月14日(月) 卒業式後片付け、③④大清掃
- 期末事務整理期間(午前日課)~3月25日(金)
- 3月16日(水) 生徒朝会(ジャージ登校の日)※県立高校追検査
- 3月18日(金) ※県立高校合格発表
- 3月22日(火) 生徒朝会(ジャージ登校の日)
- 3月23日(水) ※県立高校再募集検査
- 3月24日(木) ※県立高校再募集合格者発表
- 3月25日(金) 修了式・離任式(午前授業:給食なし)



修了  
おめでとう!

※の行事は当初の計画から変更になったものです。

※全ての行事は、今後の校内や地域・県内の新型コロナウイルス感染状況によっては、延期や中止もあります。



つぶやき



2月初旬、時間割を担当していた教頭先生にお願いして、2年生と1年生の理科の自習監督に行きました。最初は2年黄組に行ったのですが、ついつい長話をしてしまい(ごめない)、話の後半は子ども達の目がどんよりしてしまい、「やばい」と思って話を終わらせました。次は2年緑組、前回の反省を生かし、今回は何も話さずスタート。みんな真剣にそれぞれの課題に取り組んでいます。最初のあいさつをするのすら忘れて自習は進んでいきます。まさに「飲み込む唾の音が聞こえるような静けさ」の中で自習は進み、最後までその静寂は途切れることはありませんでした。授業の終わりに「素晴らしい集中力!立派な自習態度でした!」と一言だけ話し終わりました。最後は1年生。これも最初は静かにスタートし、残り10分で「先生の面白い話を聞きたい人はいますか?」との質問にほぼ全員が「ハイ!」と手を上げてくれました。【村度(そんたく)でも嬉しい!]

話の内容は私の中学時代のこと。1学級45人で8クラス、ひと学年だけで350人ほどおり、全校生徒が1,000人超えの学校での様々な出来事をお話しました。俗にいう当時いたツツパリ少年や少女の話も...。あっという間に時間は過ぎ、「~ということ私の面白いお話は終わります。」と終わりました。

その日の帰りに玄関で、1年生数名が迎えを待っていました。「いやー 今日のお話、聞くのが大変だったでしょう?」と話しかけたら、「いいえ とっても面白かったです!」とのこと。うそでも嬉しい!だれでもいくつになっても、褒められるのは嬉しいものです。これからも子ども達の良い所をたくさん見つけて、たくさん褒めてあげようと誓う一日になりました。

